

## SAS(サイエンス アドベンチャー スクール)

本年度第3回目として、理化学研究所の研究者と技術者をお招きし、2時間目は1・2・3年生、3時間目は4・5・6年生を対象に実験教室を開いていただきました。

1つ目は、マジックペン、レモン、消毒液をこすりつけることで天然ゴムの風船が割れるかを調べる実験でした。子どもたちは周りの友だちと話し合いながら予想をたて、実際に技術者や子どもたち自身がこすり、その結果からレモンの皮にゴムを溶かす成分があることを知り、とても驚きました。

2つ目は、パラボラアンテナで收音した音の伝わり方を調べる実験でした。子どもたちは、アンテナの向きによって音の大きさが変わることに驚いていました。また、アルミホイルを巻いた板でその音を反射させる実験では、どのようにすれば友だちが立つ場所に音を届けることができるのかを話し合いながら実験を行いました。

